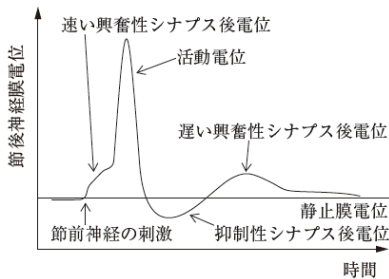


105-29

問題文



1. ムスカリン性アセチルコリン受容体
2. ニコチン性アセチルコリン受容体
3. 電位依存性 Ca^{2+} チャネル
4. 電位依存性 K^{+} チャネル
5. 電位依存性 Na^{+} チャネル

解答

2

解説

節前神経の興奮が伝導 → 自律神経節においてアセチルコリンが放出される → 放出されたアセチルコリンが、N 受容体（ニコチン性）により受け取られる → 節後神経に興奮が伝わる という流れを経ます。

節「前」神経の刺激の次が「速い興奮性シナプス後電位」となっているため、対応するのは「N 受容体（ニコチン性）」です。イオンチャネルが開くことにより、電位が発生します。

以上より、正解は 2 です。

参考)